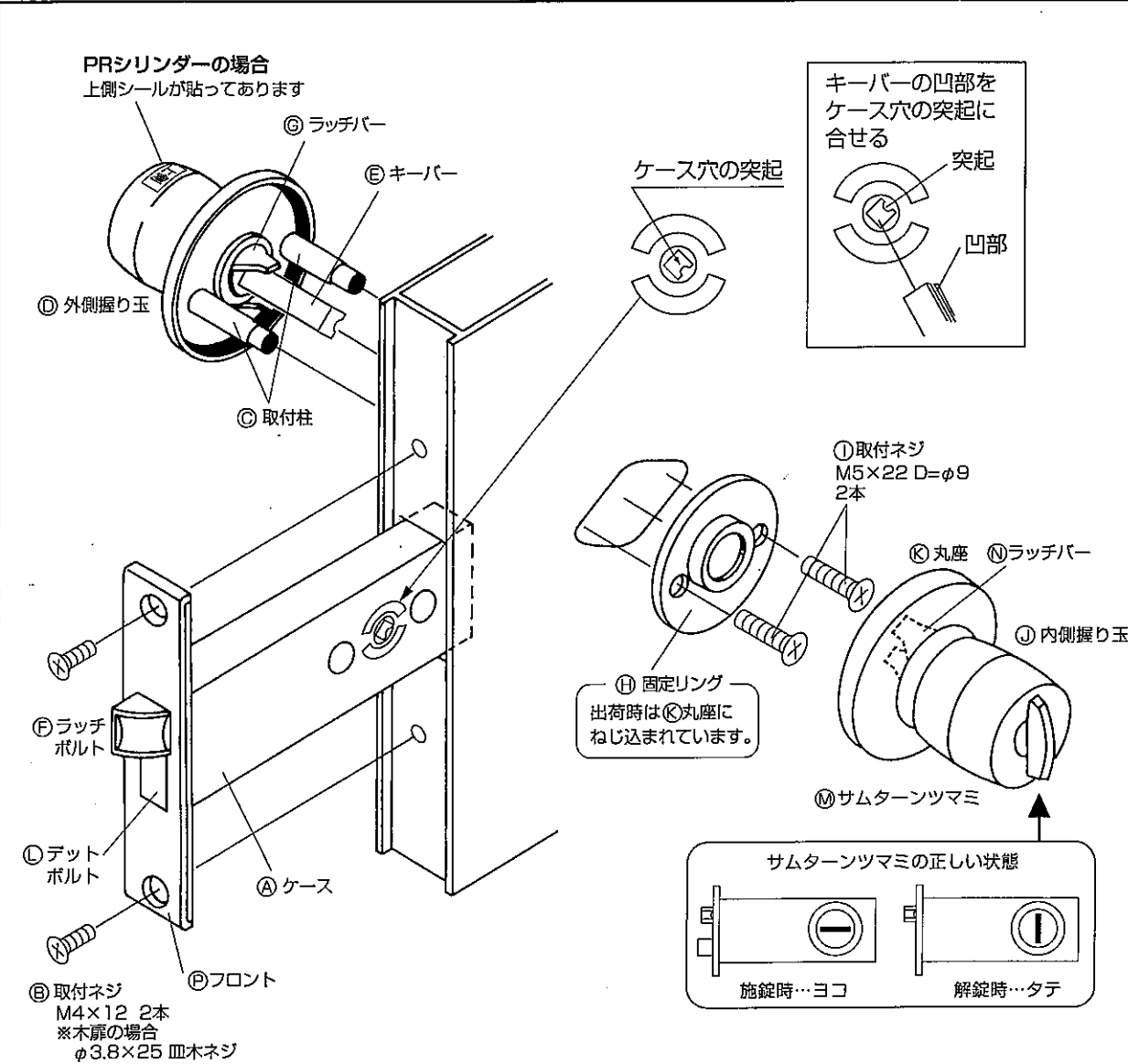


# 145HM取付説明書

取説番号 B38H5102



- ケース④とフロント⑧を合せて、取付ネジ①にて締めてください。
  - 外側握り玉②をそれぞれの場合に従ってケースに挿入してください。
    - 下記以外のシリンダーの場合  
ラッチバー③とケース④の溝を合せて外側握り玉②を取り付けてください。  
(作動上、鍵穴の向きに上下の区別はありません。)
    - UXシリンダーの場合：キーウェイ形状 

挿入時にラッチバー③の赤印をケース④の刻印↑の方向の三日月形穴に外側握り玉②を挿入してください。
    - EC・PXシリンダーの場合：キーウェイ形状 

①デットボルト⑦を引っ込めた状態でラッチバー③の刻印(上)を上側にしてください。  
②ケース④に(A)の刻印がある場合はキーバー④の赤を上、ケース④に(B)の刻印がある場合は、キーバー④の青を上にして挿入してください。
  - J・JNシリンダーの場合：キーウェイ形状 

ラッチバー③の赤印をケース④の刻印↑の方向の三日月形穴に外側握り玉②を挿入してください。
  - PRシリンダーの場合：キーウェイ形状 

外側握り玉の上側シールを上にして挿入してください。  
取り付け後は、上側シールをはがしてください。
- ⚠ 容易に挿入できない場合は、キーバーを回転させてから、再度取り付けてください。**
- 外側握り玉②を扉に固定してください。
    - HMD・W・Uの場合(HM・Eの場合は、そのまま4項に進んでください)  
キーバーの凹部をケース穴の突起の向きに合せて取り付けてください。  
扉内側より固定リング⑨を取付ネジ①で取り付けてください。  
この場合固定リング⑨の中心へキーバー④がくるように見定めて取付ネジ①でゆるく締め外側握り玉②を数回回し、ラッチボルト⑥の出入りの良い所で強く締めてください。
  - 内側握り玉⑫を取り付けてください。
    - HMD・W・Uの場合  
扉内側より内側握り玉⑫のサムターンツマミ⑬を(デットボルト⑦が、引っ込んだ状態で)垂直にし、内側握り玉⑫の受穴に扉外側より突起しているキーバー④を挿入し次に内側握り玉⑫のラッチバー⑪を垂直にし挿入してから丸座⑩を右側に回し、内側握り玉⑫を取り付けてください。
    - HM・Eの場合  
外側握り玉②の取付柱⑤と取付ネジ(M5×25 D=φ9 丸皿2本)で内側握り玉を取り付けてください。
  - ストライクはラッチボルト⑥およびデットボルト⑦に合せて枠を切り込み、取り付けてください。